

周産期医療従事者研修について

1 令和7年度実施結果

	産科部門		新生児部門・	看護部門
内容	(BLS0 コース) 産科の基礎的プログラム。レクチャーとマネキンを使用した実習で、病院外での分娩切迫時の対応や妊産婦の心肺蘇生などを学ぶ。	(ALS0 コース) 産科の実践的プログラム。レクチャーとマネキンを使用した実習で、補助経膈分娩や肩甲難産などを学ぶ。	新生児蘇生研修会 (NCPR) 講習会を3月1日に神奈川県立こども医療センターで開催予定。(医師・看護師合同) 2月28日に新生児診察・蘇生・発達支援・ファミリーセンタードケアに関する研修会と意見交換会を医師・看護師で合同で開催準備中)	(施設見学) 看護の専門性の向上を目的に、周産期救急医療システム受入病院の施設見学を行うことで、各施設の取り組み状況等の理解を深め、病院間の連携を図る。 2月28日に新生児診察・発達支援・ファミリーセンタードケアに関する研修会と意見交換会を医師・看護師で合同で開催準備中
	一部プログラムは合同開催 (病院外妊産婦収容時の情報伝達訓練など)			
開催場所	県立こども医療センター	県立こども医療センター	県立こども医療センター	横浜駅近くの会場もしくはこども医療センター
実施日	R7.11.1	R7.11.1~2	R8.2月28日に合同研修会 3月1日に研修会	R8.2月28日に合同研修会
対象者(定員)	救急救命士、救急科の看護師・医師、家庭医など (18名)	産婦人科医、助産師、研修医、麻酔科医、救急科医など (24名)	小児科医 20名、看護師、80名の参加予定	100名前後 (オンデマンド配信を準備)
参加者	18名 (医師1、看護師4、救急救命士13)	24名 (医師12、助産師12)	医師20名、看護師10名前後の参加予定	医師20名、看護師80名前後の参加予定

2 令和8年度事業計画（案）

(1) 概要

- 周産期医療従事者を対象にした研修を企画し、産科・新生児・看護の3部門で各1回以上実施する。

(2) 研修内容の詳細

産科部門	開催名	BLS0/ALS0プロバイダーコース in 横浜 2026
	予定日	BLS0 コース 令和8年11月21日予定 ALS0 コース 令和8年11月21～22日予定
	開催場所	神奈川県立こども医療センター
	受講対象者	医師、助産師、その他(救急救命士等)
	予定定員数	BLS0 コース：18名 ALS0 コース：24名
新生児部門	開催名	新生児診療・発達支援・家族支援に係る研修
	予定日	令和9年2-3月
	開催場所	神奈川県立こども医療センター
	受講対象者	医師、看護師
	予定定員数	計20名（各回10人×2回）
看護部門	開催名	県の新生児看護向上を目的とした、新生児看護・新生児発達支援・家族支援について
	予定日	令和9年2-3月
	開催場所	神奈川県立こども医療センターもしくは横浜駅近くの会議室（現地、オンデマンド配信）
	受講対象者	新生児医療に関わる看護師・多職種
	予定定員数	現地100名（オンデマンド配信）